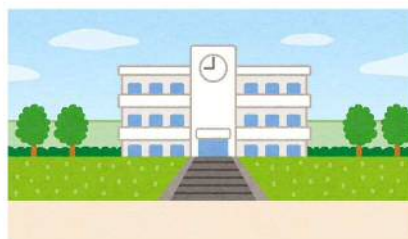


シン学校プロジェクト キックオフミーティング

第二部 学校施設の現状と今後について



身近な学校を思い出してください。

古いと思いませんか？

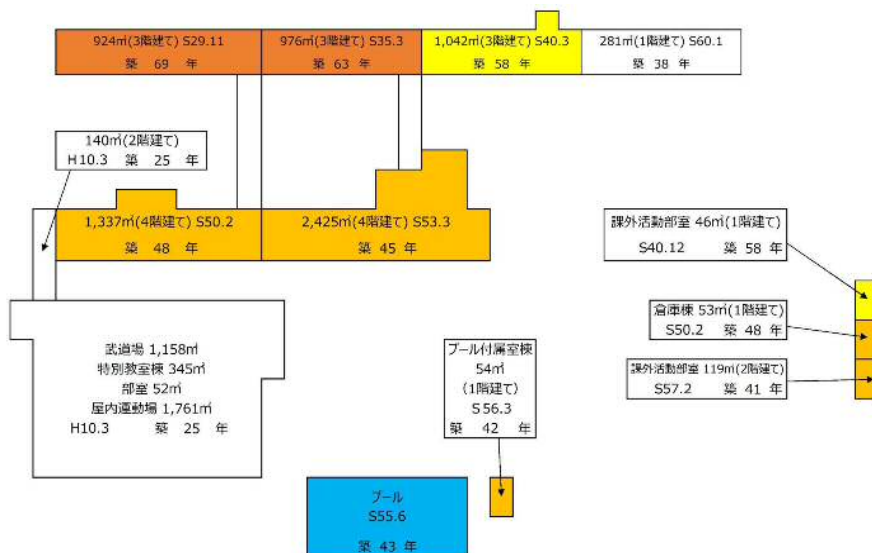


校舎の老朽化がすすんでいます。



2

中部中学校



3

一宮市の学校施設

●市立小中学校数

61校 (小学校42校、中学校19校)

●校舎の老朽化の現状

築40年以上の校舎が、全体の床面積の約9割

築60年以上経過した校舎を保有している学校が
築69年を筆頭に23校 (約4割)

(小学校 42校中 15校、中学校 19校中 8校)

4

児童・生徒数の推移

児童生徒数は、昭和50年代をピークに減少を続けている。

令和5年5月1日現在の児童生徒数は、

30,198人 (児童19,732人、生徒10,466人)

昭和53年5月1日現在の児童生徒数は、

54,259人 (児童37,726人、生徒16,533人)

令和5年の児童生徒数は、

昭和53年の児童生徒数の

約56%

5



これからの公共施設整備

「一宮市公共施設等総合管理計画（令和4年3月改定）」

- 目標① 建築後80年間を目途に使用する
- 目標② 今後40年で床面積を15%縮減する
- 方針① 施設の統合や廃止を進める
- 方針② 大規模な修繕や建替えを計画的に行う
- 方針③ 施設をできるだけ長く使います
- 方針④ 施設の安心・安全を守ります

シン学校プロジェクトのコンセプト

- 新時代にふさわしい学校の在り方
- 新時代に合うように分野を超えて
- 地域づくりを改めて考えるきっかけに

◎ 必要な老朽化した校舎の更新も、並行して進めます

8

地域で育ち 共に学びあう

校舎の建て替え・
減築

他の施設との
複合化

学校区の再編

小中一貫校・
新しい教育の在り方



9

小中一貫校

瀬戸市立にじの丘学園 愛知県瀬戸市

用途	小学校、中学校、地域図書館
竣工	令和2年4月
階数	地上2階、地下1階
児童生徒数 (令和4年5月1日現在)	小学校 28学級：708人 中学校 12学級：306人



中心市街地の少子化問題を解決するため、小学校5校と中学校2校を統合し、新たな小中一貫校を設立した。



複合施設

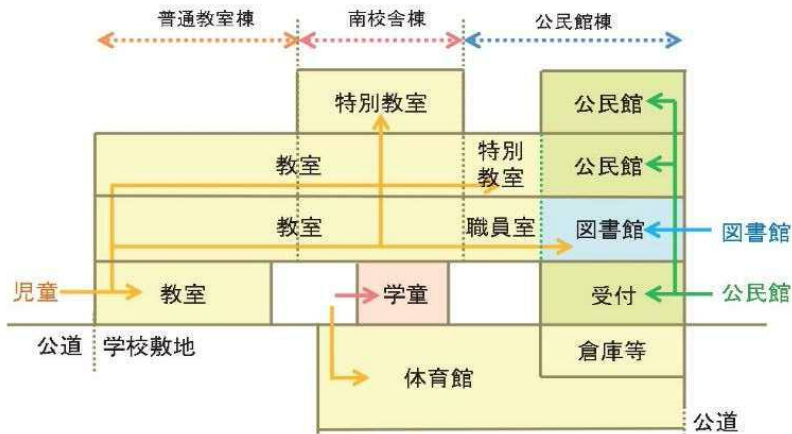
志木（しき）小学校 埼玉県志木市

用途	小学校、公民館、図書館、学童保育
階数	地上4階、地下2階
開校年	平成15年
児童数	1～6年 30学級：836人（令和3年度）

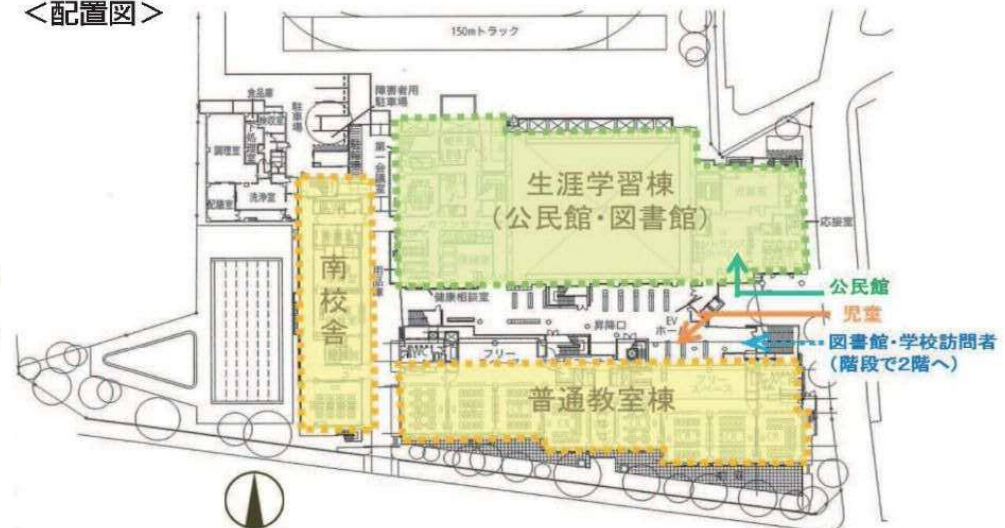
小学校と近接する公民館・図書館の建物の老朽化・耐震化問題の解決策として、複合施設を整備した。



<立面図>



<配置図>



(平成26年11月「施設台帳」を基に作成)

凡例

- 児童
 - 学童入所児童
 - 図書館利用者
 - 公民館利用者
- 小学校
 - 学童
 - 図書館
 - 公民館

複合施設

京都御池（おいけ）中学校 京都府京都市

<施設概要>

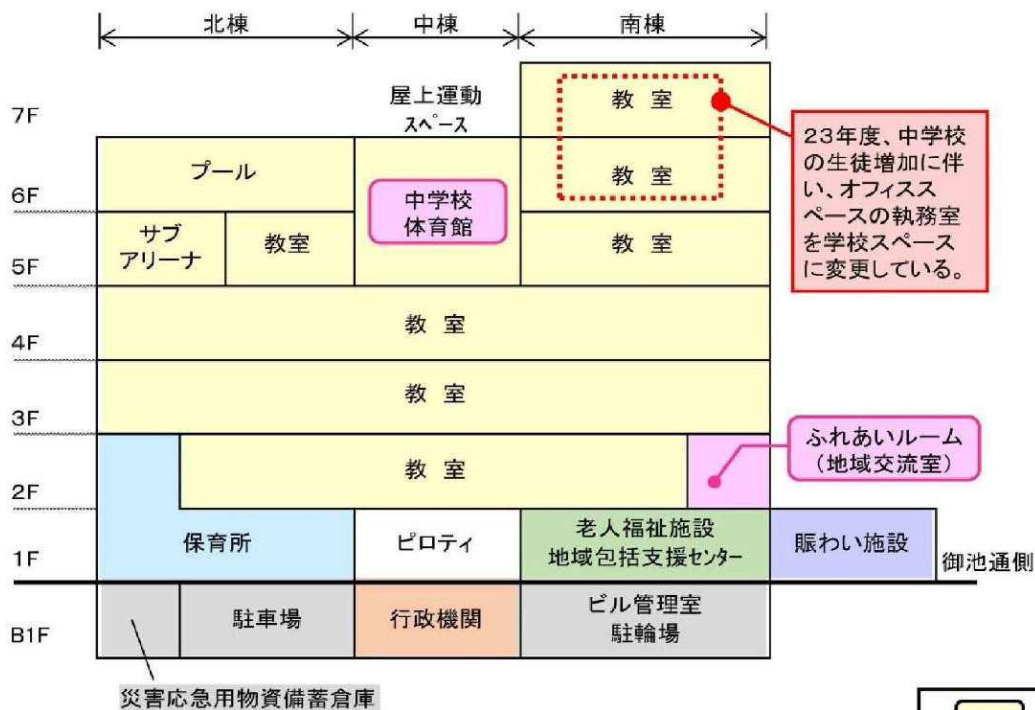
2階～7階 御池中学校

1階～2階 保育所

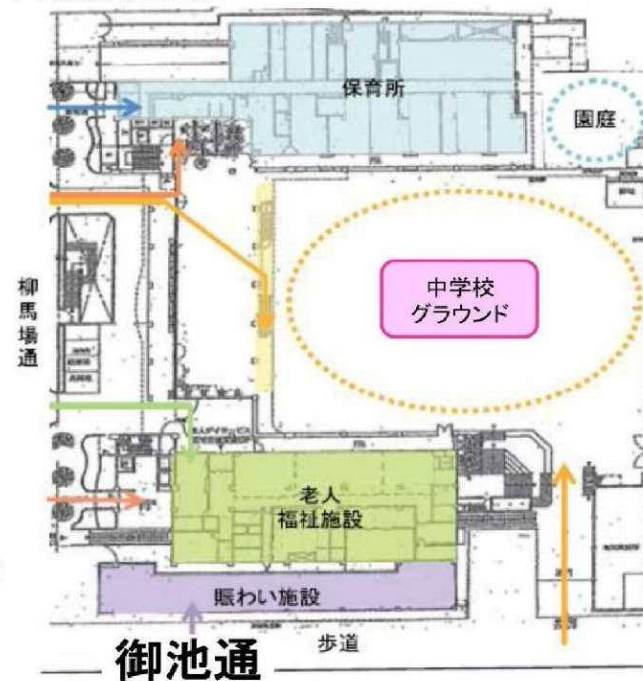
1階 老人福祉施設（デイサービスセンター）、賑わい施設（レストラン、カフェ他）

地上7階+地下1階

<立面図>



<1階配置図>



複合施設

京都御池（おいけ）中学校 京都府京都市

市民主導の学校統合：3中学校の統合

→地元・保護者の論議・検討を経て市に提出された「**統合要望書**」に基づいて創設

民間事業者との協働：PFI手法の導入

- ・行政には経験のない複合施設的设计・建設
- ・学校では困難な複合ビルの維持管理
- ・市の財政支出の縮減・平準化

小学校6年生と7・8・9年生（=中学生） がともに学ぶ**小中一貫校**

- ・児童・生徒数 1,009人（令和4年度）
中学生 667人、小学校6年生 342人
- ・小学校1～5年生は、校区の御所南小学校、
高倉小学校で学ぶ「施設分離型5・4制」



第1期プロジェクトとして

2024（令和6）年度から10年程度を視野に **2クール**で実施

- ◆第1クール 2024（令和6）年度 → 2030（令和12）年度
- ◆第2クール 2027（令和9）年度 → 2033（令和15）年度

- ① 全国の事例を紹介し、一宮市の現状を伝える（R5.11）
- ② 基本方針を策定（R6.3）
- ③ 意見・アイデアを募集し、対象校を選定
 広く市民の皆さんからご意見・アイデアを募集（R6.4～）
- ④ **対象校の整備計画を策定**
 より良い計画とするためにワークショップを開催（R6後半）

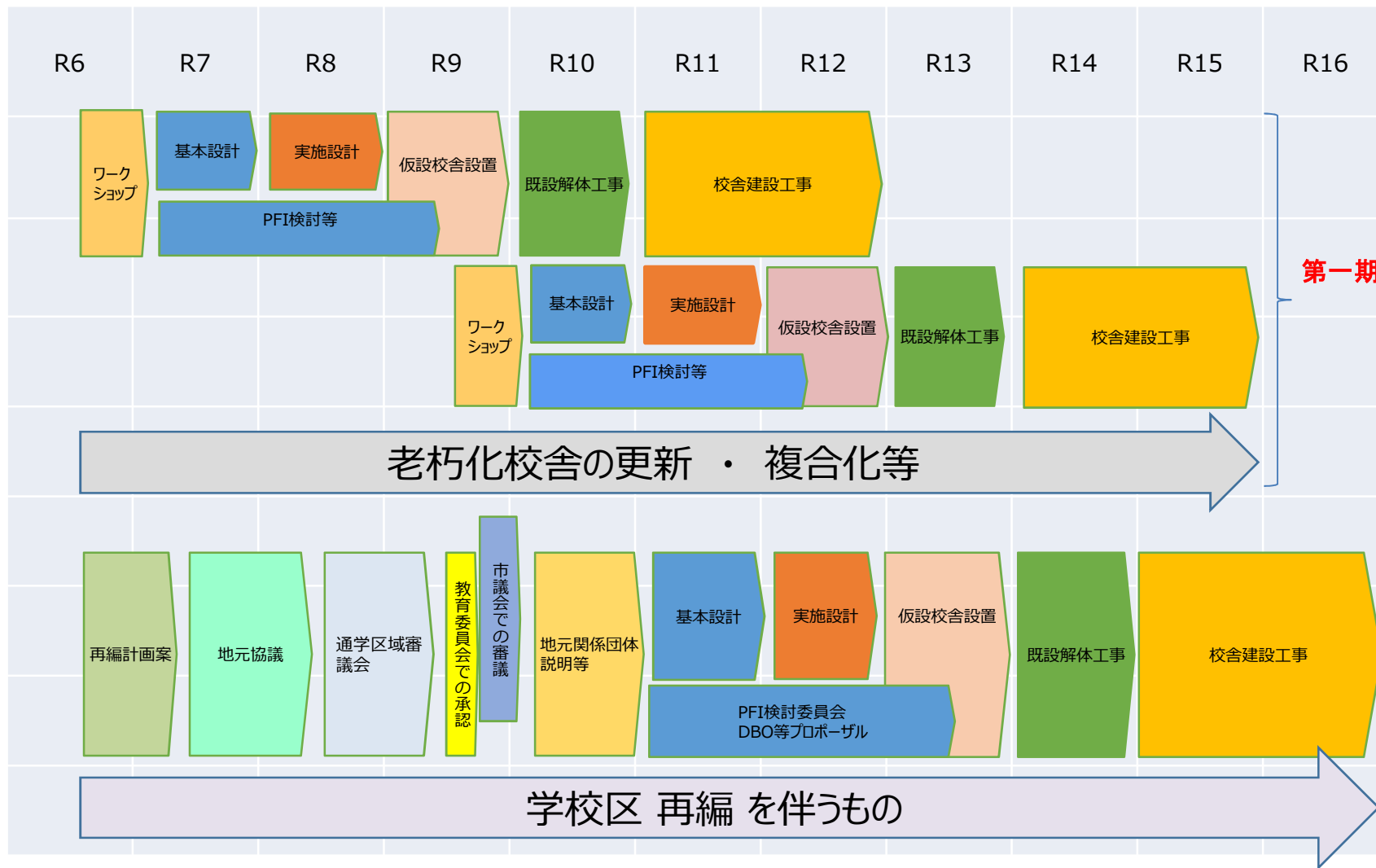
15

校舎改築のスケジュール

	令和5年度					令和6年				令和7年	
	8	11	～	2	3	4	夏	秋	冬	～	R7.4
主な流れ	広報「市長メッセージ」 (9月尾)	予算化 (9月議会)	キックオフミーティング	パブリックコメント	基本方針案	基本方針決定	対象校募集	外部選考委員会	対象校発表	ワークショップ	

16

第一期のスケジュール



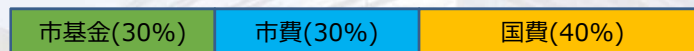
第1期プロジェクトにかかるお金

◆150億円程度の規模を想定

一つの校舎の建て替えに、15億円必要

学校全体を更新すると、30億円～50億円必要

◆財源



■市基金 (公共施設整備等基金) ■市費 (一般財源) ■国費 (交付税) ■国費 (学校施設環境改善交付金)

18

いくつの学校を更新するのか？

単純に校舎を建て直すとする、

- 1校舎あたり、約15億円 (R3の推定価格)
- 元手 150億円 → 10校舎分

実際は？ 複合化すると費用が増加する？

- 例えば、4校老朽化した校舎を更新すると、

$$15\text{億円} \times 4\text{校舎} = 60\text{億円} \quad \rightarrow \text{残り90億円}$$

- 複合化を4校、行うとすると

$$90\text{億円} \div 4\text{校舎} = 22.5\text{億円/校舎} \quad \rightarrow \text{8校舎程度}$$

19

さあ、みんなで考えましょう！

- 更新された施設は今後80年、地域に根付きます。
- 学校は、**老朽化の状況に応じて行う**だけでなく、
新しい学校づくりに向けた地域の皆さんや関係者の**熱意・アイデア**なども考慮して選定します。
- 他の施設との**複合化**、学校区の**再編**、小中一貫校など
新たな学校教育の在り方など、あらゆる可能性を検討します。

20

シン学校プロジェクト



相談や不明な点などがございましたら、
お気軽にお問い合わせください。

市役所4階 45番窓口
教育部 総務課
28-8100(市役所代表)



21